

# 大橋あきお

## 大阪府議会議員

# 通信

令和4年  
新春号

発行：大橋章夫府政事務所  
〒573-0027 枚方市大垣内町2-17-5 ダイショウビル301  
TEL: 072-861-0117 / FAX: 072-861-0116

<https://ohashi-a.com/>



■本会議で質問する大橋あきお府議

## 大阪府議会 定例会

(2021年9月29日 ~ 12月17日)

### 枚方市域のインフラ整備について

現在枚方市をはじめ北河内地域では、新名神高速道路や北陸新幹線というビッグプロジェクトが進行中です。また、淀川に架ける新しい橋も工事開始前の準備が着々と進んでいます。

■新名神高速道路は、東西二極を結ぶ大動脈であり、名神高速道路や京滋バイパスとのネットワーク化で、渋滞緩和や災害時の機能が発揮される重要な道路です。また、第二京阪道路と結ばれることにより、枚方市や交野市が交通の要衝として注目されるという大きな効果を発揮します。枚方市内はトンネルを通る予定で、いよいよ工事が本格化していきます。

■北陸新幹線は北陸を經由して東京と大阪を結ぶ路線で、全線開業により、北陸と大阪との交流・連携が強まり、国土強靱化にも寄与する極めて重要な新幹線です。松井山手周辺に新幹線の駅が想定されており、新大阪までは国内ではじめて新幹線が大深度地下を走行することが検討されていて、現在、沿線の枚方市、交野市でも環境調査が進められています。

■大橋あきおは、新名神高速道路、北陸新幹線の早期実現とともに、とくに両路線ともに地下を活用することから、安全対策について吉村知事、大阪府の担当に質問しました。知事も早期実現に全力をあげるとともに、大阪府としても、沿線住民の不安を払しょくできるように努めていくと答えました。

■淀川に架ける新しい橋「府道牧野高槻線」は、枚方市と高槻市を結び、両地域の交流促進、枚方大橋に集中する交通の分散、防災機能の強化など重要な路線です。大橋あきおは、これまで、枚方大橋から上流12kmに渡って橋がないという問題に取り組み、府議会においても、経済面や構造の問題、効果、自然への影響など、具体的に検討して早期に実現すべきと訴えてきました。その後「府道牧野高槻線」の整備が決定し、実現に向けて進んでいます。また、接続する府道京都守口線も北行き1.5kmの区間で、4車線化、無電柱化が整備されます。大橋あきおの質問に対し、大阪府は、事業内容や用地買収に関する地元説明会を丁寧に行い、令和4年から、土地の測量や境界確定を実施、その後、物件調査を開始すると答えました。工事開始に向けて、地元への具体的なアプローチが始まります。

### 築年数の古い府営住宅について

大阪府営住宅では、これまで耐震性の低い団地を建て替えて高層化し、耐震性が確保されている住宅はエレベーター設置を進めてきました。しかし大橋あきおのもとには、なかなか進まないエレベーター設置を早くしてほしいとの声とともに、このまま古い団地に住み続けるのかという不安の声も届いていました。大橋あきおは、このような住民の声から、これまでの考え方を改め、新たな建て替えも含め、事業計画を見直すべきと訴えました。

大阪府は、建設年の古い団地やエレベーター未設置の団地について、計画を早く示し、入居者に安心してもらうことが重要だと答え、令和12年度までの新たな建て替え計画やエレベーター設置計画を早急に示し、団地ごとに順次説明を始めていくと答弁しました。



問

### 香害

洗濯で使用する柔軟剤や合成洗剤、香水などに含まれる合成香料、化学物質により、頭痛、吐き気、呼吸困難、全身のしびれ等が起り、ひどくなると動けなくなり、仕事にも学校にも行けなくなる症状を「香害」と呼び、苦しんでいる人がいます。

大橋あきおは、当事者の方に会い、その苦しみを直接聞いてきました。今議会で、発症しないと理解できない困難なこの問題に対し、当事者にどう寄り添っていけるか、吉村知事はじめ府の関係部局に質問しました。知事は、柔軟剤等の香りが、使用する人には快適な香りでも、その香りによって引き起こされる頭痛、吐き気などの症状で苦しむ人がいることを、府庁関係部局が連携し、府民に周知していく必要がある。その上で、医療機関でも適切な対応がなされるように、情報提供に努めていくと答弁しました。